

令和 2 年度原子力規制委員会臨時会議

第 64 回会議議事要旨

令和 3 年 3 月 1 6 日（火）

原子力規制委員会

令和2年度 原子力規制委員会臨時会議 第64回会議

令和3年3月16日

15:00～16:30

原子力規制委員会庁舎内

議事次第

- 議題1：東京電力ホールディングス株式会社から提出された報告書（柏崎刈羽原子力発電所社員によるIDカード不正使用についての根本原因分析及び改善措置（令和3年3月10日））について
- 議題2：東京電力ホールディングス株式会社柏崎刈羽原子力発電所における核物質防護設備の機能の一部喪失事案に係るSERP予備会合の結果について

出席者 原子力規制委員会

更田委員長、田中委員、山中委員、伴委員、石渡委員

原子力規制庁

荻野長官、片山次長、櫻田原子力規制技監、山田核物質・放射線総括審議官、金子長官官房審議官、児嶋総務課長、

吉川安全規制管理官（核セキュリティ担当）事務代理、古金谷検査総括課課長

- 冒頭、更田委員長から、本日の議題に関し、核物質防護に関する審議内容及び資料に不開示情報が含まれ情報公開法における不開示情報を取り扱うため、原子力規制委員会議事運営要領7条及び8条の規定に基づき、非公開で開催すること、また、本日の資料のうち公開可能なものは、原子力規制委員会ホームページで公開することとした。
  
- 議題1について、事務局は、東京電力ホールディングス株式会社の提出した「柏崎刈羽原子力発電所社員によるIDカード不正使用についての根本原因分析及び改善措置（令和3年3月10日）」について報告した。
  
- 議題2について、事務局は、東京電力ホールディングス株式会社柏崎刈羽原子力発電所における核物質防護設備の機能の一部喪失事案に係るSERP予備会合の結果について、説明を行った。
  
- 原子力規制委員会は、当該検査指摘事項の重要度を「赤」、深刻度は「SLI」とする暫定評価を了承し、東京電力ホールディングスに対して重要度に係る暫定評価を通知することを了承した。また、原子力規制委員会は、核物質防護設備の機能の一部喪失事案とIDカード不正使用事案を一体のものとして取り扱うこととし、事務局に対し、その方針に基づいて今後の規制上の対応の検討を行うよう指示した。

文責：核セキュリティ部門（議題1及び2）